

令和4年度事業報告

晴見保育園

昭和41(1966)年7月認可開設
昭和60(1985)年4月改築(建替え)
平成29(2017)年5月外壁塗装
定員 80名

1 はじめに(全体的状況)

- (1) 新型コロナウイルス感染症関連については、職員・園児共に感染者が多く保育運営に大変苦慮した。
8月にコロナに罹患した職員1名は、喘息を併発させ、長期休職となる。症状は改善されてきているが、現在も休職しており、復帰は未定である。
- (2) 年度当初、4歳児1名が欠員であったが、8月1日に途中入所があり、85名となるが、1月31日付けで退園児があり、2月1日から1名欠員の84名に推移する。
- (3) 新年度に向けて職員採用を行い保育士2名の採用試験を行うが、うち1名保育士資格を取得出来ていないことが判明し、採用取り消しとなる。年度途中にも余裕のある職員配置をと職員採用を行うが、長く定着せず退職するなど職員採用には困難さが発生した。
- (4) 保護者参加の行事について、運動会は4・5歳児のみ保護者2名参加の入れ替え制で実施出来た。3歳児から0歳児については、運動会ごっこを行った。その様子をビデオ撮影し各家庭に配布した。
クリスマス会については、2歳児から5歳児まで入れ替え制で実施。保護者2名の観覧とした。0・1歳児については、クリスマスお楽しみ会と名前を変えて、異年齢児合同保育を実施し、保育の様子をビデオ撮影し、各家庭に配布した。
- (5) クラス別懇談会については、年度初めは、レジュメを作成し動画配信とした。年度末の懇談会については、昼間の時間に短時間の対面で実施した。あらかじめ、質問事項等をアンケートで収集していたので、スムーズに進行し、短時間でも充実した懇談会となった。

2 重点目標の評価とその実施状況

- (1) 保育実施要領を基にした保育内容の充実⇒○
 - ア カリキュラム会議を有効活用し、各年齢にあった発達を配慮した段階的な保育を実施出来た。
 - イ 近隣の農業高校の学生とさつまいも掘りで交流を深めることが出来た。また、農工大の協力を得て、畑での作物の植え、収穫等、農業体験を通し情操教育を高める活動を行うことが出来た。
 - ウ コロナ禍、調理保育は実施出来なかったが、野菜作りの農業体験を通して、育てる・食べる等の食育を実施出来、食に対してとても意欲的な取り組みとなった。
 - エ 晴見文庫については、コロナ禍、保護者の園内立入室禁止、短時間滞

在等を実施したため、絵本の貸し出しは中止になった。しかしながら「晴見文庫だより」を作成し、年齢、発達にあった絵本の紹介を行い、好評をいただいた。

(2) 地域子育て家庭支援の充実と定着⇒△

ア 出前保育を再開し地域の子育て家庭へ育児の悩み相談や、遊びの提供等を行うことが出来た。

育児講座については、職員のコロナ感染等で職員配置が厳しくなり準備期間をとることが出来ず、実施することが出来なかった。

ウ 一時預かり事業については、令和4年度利用合計数1,565名で、前年度より284名の増となった。コロナが落ち着いてきた後半、利用者が戻って来た。

(3) 新型コロナウイルス感染症等の感染予防について＝△

ア コロナ感染予防の為の消毒について、使用した玩具は、消毒を徹底して行なった。また、感染防止対策として、保護者園内入室禁止・短時間滞在の措置をとった。2歳児から5歳児は、園庭を回って1階テラスからの入室。0・1歳児については、非常階段を使って2階テラスから入室を行った。

イ 感染予防の吐物研修は、職員全体で理解度が高まり、職員の連携方法を確認することが出来た。

(4) 防災と安全対策⇒○

ア 緊急時対応の救急救命研修を外部指導者（消防署から）から受け、職員の意識を高め、初動動作確認を丁寧に行うことが出来た。

イ 毎月、避難及び消火訓練を実施することが出来、災害状況に適した避難方法の理解につながった。

オ 前年度の事故及びヒヤリハットを基に、全職員で事例検討等行う研修を行う事が出来た。それに基づく安心・安全のための保育実施方法の検討を行うことが出来、職員の保育力の向上・意識改革につながることが出来た。

(5) 人材育成のための協力体制及び指導体制の強化⇒△

ア コロナ禍、研修受講方法はリモート研修がほとんどで、受講が便利になると職員にはとても好評だった。

イ 若手職員育成については、職務分野別リーダーを中心に、カリキュラム会議等で保育方法や発達理解を確認し理解を深めることにより、共通して安定した保育提供が出来るようになった。

ウ 職員の業務軽減の為、フリー保育士を配置しているが、育児時短勤務者、病休、休暇取得者などが重なり、サポート体制が取りにくい状況が発生した。

3 その他

・保健室、保育室の壁紙工事が終了し、室内が明るくなった。また、作品等を飾ることも、磁石で出来るようになりとても便利になった。

・ホームページをリニューアルし、保護者・地域の子育て家庭に晴見保育園の保育内容をさらに丁寧にお知らせすることが出来るようになった。